

茨城県自閉症協会は

みんな*で* *いろいろ* 楽しんでいます

挑 戦

「サマーキャンプ」「協会キャンプ」「スケート」は、障がい児者が主役の事業です。ボランティアの支援を受けながら、「ちょっと頑張ること」に挑戦し、その積み重ねが成長や、人生の豊かさにもつながると考えています。保護者も一緒に参加し、子どもの成長を感じることができる機会となっています。

サマーキャンプ



サマーキャンプは、防災をテーマのひとつとして、テントや研修施設に宿泊しています。保護者は合間に茶話会を行い、様々な情報交換をしています。

協会キャンプ



協会キャンプは、主にハイキングや登山を行っています。みんなでペースをあわせる、順番を守るなど、山を安全に登るための決まりの中で行います。

スケート



スケートは、笠松スケートリンクを貸し切って行っています。スケート靴で滑るだけでなく、長靴や運動靴なども使用しいろいろなリンクを楽しんでいます。

*スケート靴以外の使用は許可が必要です

自閉スペクトラム症(ASD)とは？

自閉スペクトラム症は、生まれつきの脳機能の違いにより情報処理が一般の人と異なります。対人関係、コミュニケーション、興味の範囲などに特徴があり、重度の知的障がいを含んでいる人、知的な障がいほとんどない人、IQ(知能指数)が通常より高い人まで幅広く、その個性も多様です。どこからどこまでが「〇〇症」と区切れるものではなく、まるで虹の光のように連続していることから、自閉スペクトラム症(Autistic Spectrum Disorder: ASD)といわれます。

自閉スペクトラム症

自
閉
症

高
機
能
自
閉
症

ア
ス
ペ
ル
ガ
ー
症
候
群

違う症状に見えても自閉症の特徴が共通しています

茨城県自閉症協会のあゆみ

昭和49年に茨城県自閉症児者親の会が発足。
平成元年に社団法人日本自閉症協会茨城県支部となり、自閉症児者の保護者を中心に、活動の趣旨に賛同する人達と共に、自閉症児者の福祉の向上をめざし歩んできました。
平成20年社団法人日本自閉症協会の組織改革にともない、茨城県自閉症協会に名称をかえ今日に至っています。

自閉スペクトラム症のこれからを考えます

茨城県自閉症協会

《一般社団法人 日本自閉症協会加盟団体》



Autism Society IBARAKI



毎年4月2日は
国連の定めた
世界自閉症啓発の日です

茨城県自閉症協会
〒311-3157 東茨城郡茨城町小幡北山2766-36社会福祉法人梅の里内
TEL 070-2009-7946(留守電対応)
FAX 029-292-5310
E-mail asibaraki@yahoo.co.jp
HP <https://asibaraki2020.jimdofree.com> →



理解推進

自閉スペクトラム症をはじめとする発達障がいについて、多くの方が知り、理解をしていただくことは、障がいのある人だけではなく誰もが幸せに暮らすことができる社会につながると考えています。



4月2日は国連の定めた「世界自閉症啓発の日」です。また日本では、4月2日～8日を「発達障害啓発週間」と位置付け、関連イベントなどを全国各地で開催しています。茨城県では、水戸市芸術館タワーがブルーにライトアップされます。当協会では、県内の様々な団体と「つながるLight It Up Blue」の開催や3月末から「世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間作品展」を県庁2F県政広報コーナーで行っています。

学ぶ

保護者や障がい児者を支援する人に向けて、学ぶ機会の提供をしています。また、会員同士の交流から学ぶこともたくさんあると考えています。



毎年、講演会や研修会を行い様々な角度から障がいについて学びます。近年の講演会(自閉症セミナー)はWebで開催しています。バスツアーを企画し、美術館やハイキングをしたり、おいしいものをのんびり食べたり楽しみながら学ぶこともあります。

一緒に活動しませんか？

茨城県自閉症協会は、(一社)日本自閉症協会の県内唯一の加盟団体です。「理解促進」「学ぶ」「挑戦」といった事業を実施しています。また、5つの地区があり、それぞれの地区において独自企画で活動することもあります。各地区から代表された会員が当協会役員として役員会に出席し、会長・副会長・事務局とともに様々な協議をおこなっています。

*正会員は所属する地区だけでなく、すべての(他地区も含む)事業に参加する事ができます。

《茨城県自閉症協会 組織図》

一般社団法人 日本自閉症協会

茨城県自閉症協会

家族会

県北・ひたちなか地区

中央地区

県西地区

県南地区

鹿行地区

*家族会は、高機能やアスペルガーの保護者や本人を中心に、障がい者年金や就労問題などの勉強会をしています。(不定期)

*中央地区は「水戸市自閉症児者親の会」という名称でも活動しています。

どなたでも入会できます

「茨城県自閉症協会」への入会には何の条件もありません。当会の活動にご賛同いただける方であれば、どなたでもご入会いただけます。

入会したいと思ったら

茨城県自閉症協会HPから入会申込ができます。もしくは協会までご連絡ください。事務局にスタッフが常駐はしておりませんので、メールかFAXを頂ければ折り返し連絡を致します。

正会員・団体会員 年会費 7000円

当協会のすべての活動に参加することができます。協会の運営への参加や総会での議決権があります。日本自閉症協会・茨城県自閉症協会の機関誌が郵送配布されます。

賛助会員 年会費 3000円

当協会の目的に及び事業に賛同し援助するサポート会員です。日本自閉症協会・茨城県自閉症協会の機関誌が郵送配布されます。協会運営や総会での議決権はありません。

◆会報誌を発行し正会員・賛助会員へ郵送配布しています

協会事業や各地区行事の参加募集や活動の様子、役員の出席した各協議会の報告などを掲載しています。

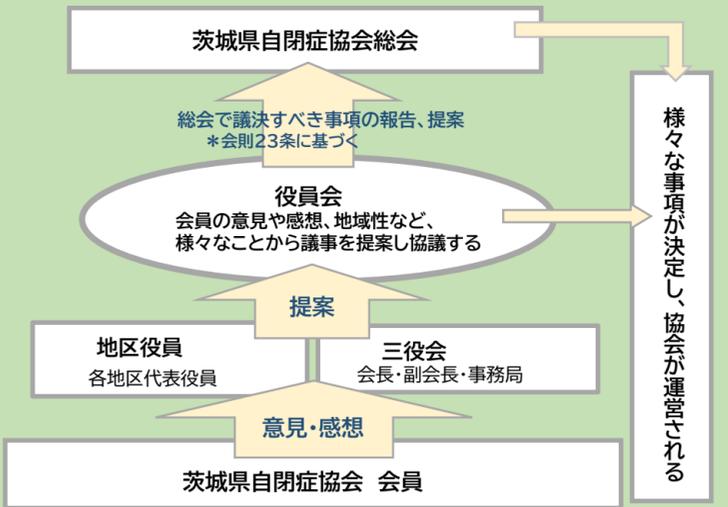


《茨城県自閉症協会より》
いとしご増刊
(年4回発行予定)
《日本自閉症協会より》
いとしご
(年5回発行予定)

◆茨城県自閉症協会は、一般社団法人日本自閉症協会の加盟団体です。会員特典があります

- 一般社団法人日本自閉症協会 加盟団体会員特典
- 臨床心理士による電話・面接相談(初回無料)
- ASJ保険「自閉症スペクトラムのための総合保障」への加入時の割引等
- 機関紙「いとしご」年5回無料購読

《茨城県自閉症協会の運営の流れ》



障害者権利条約の批准や障害者差別解消法の制定など、法整備に伴い自閉スペクトラム症をはじめとする発達障がいを取り巻く社会環境も大きく変わっています。

正しい理解と適切な対応がご本人の困難さを軽減します。より良い地域社会へつなげるために、茨城県自閉症協会の活動にご賛同くださる皆様と共に前進していきたいと考えています。